

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成19年4月19日(2007.4.19)

【公表番号】特表2002-536501(P2002-536501A)

【公表日】平成14年10月29日(2002.10.29)

【出願番号】特願2000-597398(P2000-597398)

【国際特許分類】

C 0 9 B 57/00 (2006.01)

C 0 9 B 23/00 (2006.01)

C 1 1 D 3/40 (2006.01)

D 0 6 L 3/12 (2006.01)

D 0 6 M 13/358 (2006.01)

D 2 1 H 21/30 (2006.01)

C 0 7 D 251/54 (2006.01)

D 0 6 M 101/04 (2006.01)

【F I】

C 0 9 B 57/00 W

C 0 9 B 23/00 J

C 1 1 D 3/40

D 0 6 L 3/12

D 0 6 M 13/358

D 2 1 H 21/30

C 0 7 D 251/54

D 0 6 M 101:04

【手続補正書】

【提出日】平成19年1月29日(2007.1.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

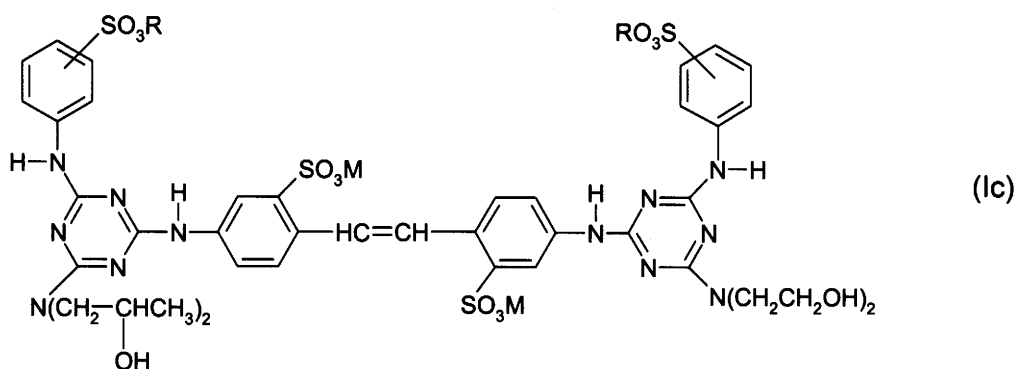
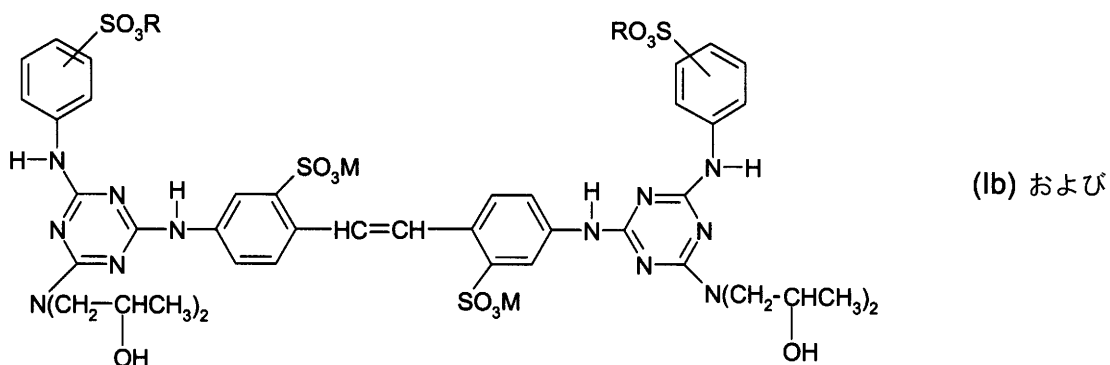
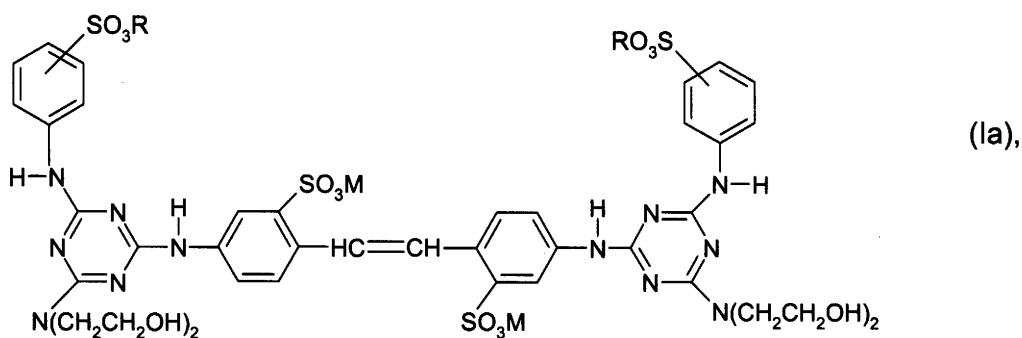
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 式(1a)、(1b)および(1c)：

【化1】



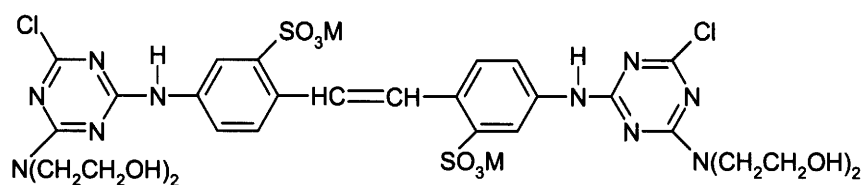
(式中、 $-SO_3R$ 基は、メタおよび/またはパラ位置にあり、ここで、 R および M は、互いに独立して、 H 、 Na 、 Li 、 K 、 Ca 、 Mg 、アンモニウム、あるいは $C_1 \sim C_4$ アルキル、 $C_1 \sim C_4$ ヒドロキシアルキル、またはその混合物により、モノ-、ジ-、トリ-もしくはテトラ置換されているアンモニウムである)の化合物の混合物を含む蛍光増白剤。

【請求項2】 式(Ia)の化合物が10～45%のモル比、式(Ib)の化合物が10～45%のモル比、そして式(Ic)の化合物が15～50%のモル比で存在する、式(Ia)、(Ib)および(Ic)の化合物の混合物を含む、請求項1記載の蛍光増白剤。

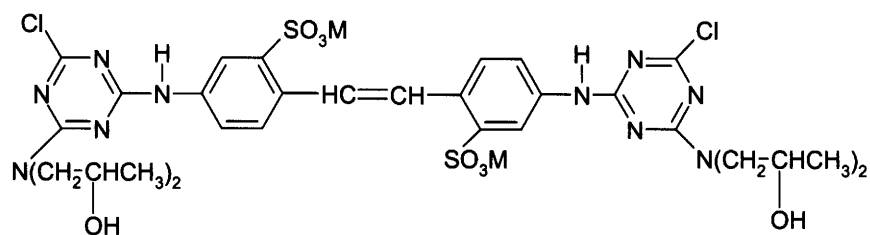
【請求項3】 a) 塩化シアヌル2molを、酸受容体の存在下で、4,4'-ジアミノスチルベン-2,2'-ジスルホン酸と反応させ;

b) 工程a)の生成物であるビス(4,6-ジクロロ-sym-トリアジニル)を、ジエタノールアミンおよびジイソプロパノールアミンの合計約2molと反応させて、式(IIa)、(IIb)および(IIc):

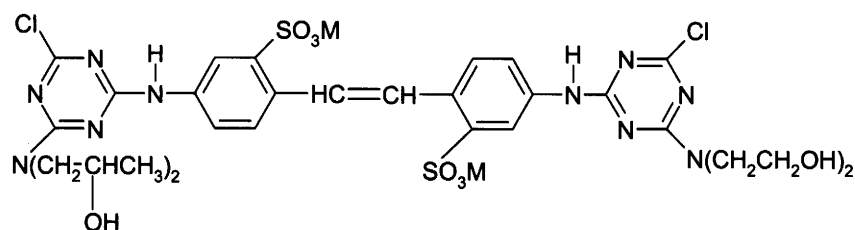
【化2】



(IIa),



(IIb) および



(IIc)

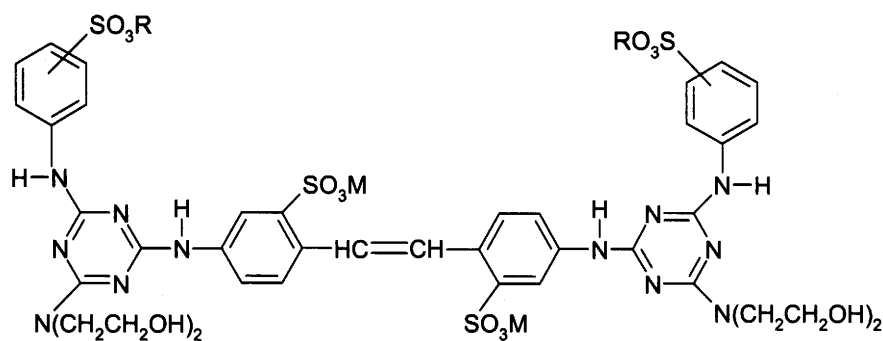
の化合物の混合物を得て、

c) 工程 b) の生成物の混合物を、スルファニル酸および / またはメタニル酸の約 2 mol と反応させ、そして場合によっては、

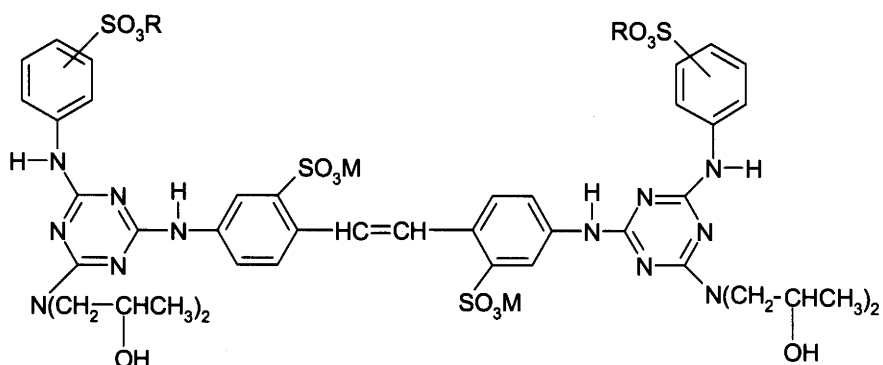
d) 形成された生成物を、塩基で中和する

工程を含む、式 (Ia)、(Ib) および (Ic) :

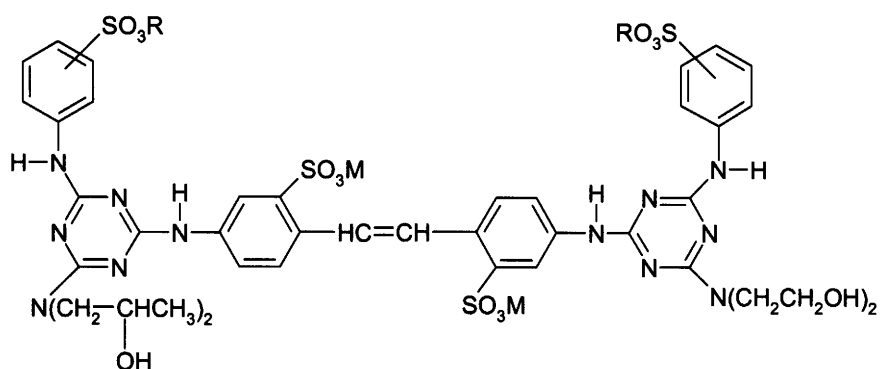
【化 3】



(la),



(lb) および



(lc)

(式中、 $-SO_3R$ 基は、メタおよび/またはパラ位置にあり、ここで、 R および M は、互いに独立して、 H 、 Na 、 Li 、 K 、 Ca 、 Mg 、アンモニウム、あるいは $C_1 \sim C_4$ アルキル、 $C_1 \sim C_4$ ヒドロキシアルキル、またはその混合物により、モノ-、ジ-、トリ-もしくはテトラ置換されているアンモニウムである)の化合物の混合物を含む蛍光増白剤の製造方法。

【請求項4】 紙または繊維材料を漂白する方法であって、前記材料に請求項1記載の蛍光増白剤の漂白有効量を適用する方法。

【請求項5】 請求項1記載の蛍光増白剤の増白有効量を含む、セルロース含有繊維材料を漂白し、増白する組成物。